

季刊誌

じあいのとびら

News&Topics 脳卒中センターに SCU 新設

特集 スポーツ障害予防 投球教室の取り組み

部署紹介 薬剤部(薬局)

委員会活動紹介 院内レクリエーション委員会

Vol.1 2014. Spring

春号



脳卒中センターにSCU新設

今村病院分院脳卒中センターに、脳卒中ケアユニット(SCU)が新設されました。神経内科の神田直昭医師に、同センターの取り組みを詳しく紹介してもらいます。

今村病院分院脳卒中センターの昨年度の入院数は400症例を突破し、今年度は年度末までに500症例を超えることはほぼ確実となりました。

脳卒中センターでは患者数増加のため、新たに赴任した萩原医師・濱田医師と共に様々な取り組みをおこなっています。



★脳卒中ホットライン

鹿児島市内で開業されている個人診療所・病院を対象に脳卒中ホットライン(PHS)を設置し、脳卒中が疑われる患者様は脳卒中センター医師にダイレクトに相談してもらい、転院依頼は全て引き受ける方針としました。

その後脳卒中ホットラインの対象を、市外救急隊および市外脳卒中診療施設に拡大し、市外で発症した脳梗塞(疑いを含む)症例で受け入れ病院がない場合には脳卒中ホットラインを積極的に活用していただくよう働きかけたところ、最近ではホットラインを通じた入院受け入れが増加しています。



★脳卒中疑い救急患者の受け入れ方法変更

より迅速な脳卒中救急患者様の受け入れのため、救急隊からの受け入れ要請は連絡があった時点で承諾、患者様の詳細情報の聴取・到着時間の確認はその後に行い、最後に担当医・担当各所へ連絡することとしました。その結果、受け入れに要する時間は短縮され、今のところ円滑でトラブルのない受け入れができています。

★救急隊本部への訪問・救急隊員を対象とするアンケート実施

救急隊員を対象とした“脳卒中患者搬送に関するアンケート”を企画し、鹿児島市救急隊本部を訪問した上で行いました。アンケートの結果、受け入れに関して問題点が浮かび上がり、前述の受け入れ方法変更をはじめとする様々な改善に役立てることができました。その後アンケートを再度行った結果、改善が反映された事が確認できました。結果としてより円滑な受け入れと今村病院分院脳卒中センターの知名度上昇につながり、なによりスタッフのモチベーション上昇に直接的効果がありました。

★SCUの開設、増床

2013年10月末、いよいよ今村病院分院6階東病棟に6床のSCU (Stroke Care Unit) が開設されました。急性期脳卒中診療が充実しただけではなく、看護体制等サービスの質向上など、さまざまな面で効果が見込まれます。あわせて脳卒中センターの病床数が34床に増え、より多くの脳卒中患者様の受け入れが可能となりました。

以上の試みを行った結果、脳卒中センターへの患者数は飛躍的に増加しています。今後さらに受け入れ地域の拡大、ホットライン対象の拡大等を行いながら、さらに脳卒中センターを発展・拡大していく予定です。

★神経内科医師

神田 直昭
萩原 隆朗
正ヶ峯 啓太
濱田 陸三

★脳神経外科医師

新納 正毅
笠毛 友揮



特集 スポーツ障害予防 投球教室の取り組み

当院、スポーツ整形外科では一般的な整形外科の治療はもとより、スポーツ障害や外傷に対して、様々なアプローチから治療を行い、より良いコンディションでスポーツ活動への早期復帰を目標とした専門的治療を行っています。

近年、子どもたちを取り巻く環境も変化しており、TVゲームや携帯電話の普及、屋外環境の変化などにより、昔と比べて屋外での遊びや体を使った遊びが少なくなっています。そのようなこともあり、子どもの体力・運動能力が低下してきています。

基礎体力・運動能力の低下した子どもたちが、スポーツ活動の中で、間違った動きや体の使い方を反復し、個人に応じた必要量以上の練習を行うことで、スポーツ障害につながる危険性が非常に高くなります。



学生期間のスポーツ活動は期間が制限され、あっという間に終わってしまいます。そのような短い期間のスポーツ活動を怪我で棒に振ってしまうのは、非常にもったいないです。こういった背景をもとに最近では、スポーツ障害予防の重要性が多く指摘されています。

スポーツ整形外科では、スポーツ障害予防の観点から障害予防教室を実施しております。その中の一つとして投球教室を不定期(約2ヶ月に1回 院内掲示やホームページで案内)ながら開催しております。

話は少し変わりますが、ここで、投球動作とは?というお話を簡単にさせていただきます。投球動作は全身を使って行う動作ですが、実際に野球を経験されている方でもどのように全身を使って投球動作を行っているかを説明できる方は多くはありません。全身の力をうまく使ってボールにつたえることが重要となってきますが、これがうまくいかないと体の先端に近づく肩や肘への負担が大きくなるため、投球障害(肩、肘などの痛み)へとつながってしまいます。

そこで、投球教室では、投球動作の中で知っておきたい体の仕組みや投球動作の際にどのように体が動いているのかの説明、さらに自分でどういったことを日頃からチェックすればいいか?どういう考え方をすればいいか?といったことを外部講師の理学療法士の先生に話して頂きます。



次に、個別に投球動作をチェックし、問題のある点やその改善方法の指導を行います。その際に、自宅に帰っても復習を出来るように、その内容を動画や言葉でまとめてCD-Rにおさめ、参加者にお渡しするようにしています。さらに当院スポーツ整形外科専門医の超音波を使った野球肘診断も行っています。野球肘は早期発見が非常に重要となりますので大変好評です。

スポーツ整形外科では、大好きなスポーツを楽しく一生懸命出来るように!そんな想いをスタッフ一同持ちながら、活動に取り組んでいます。今後も投球障害が少しでも少なくなるように様々なことに取り組んで参りたいと思います。投球教室に関するご質問等ございましたら、お気軽に当院スポーツ整形リハビリセンターにお問い合わせください。

各部署の紹介

薬剤部(薬局)

薬剤師 15名
薬剤助手 1名
SPD 1名

院内取り扱い医療品数

内服薬 : 611品目

外用薬 : 221品目

注射薬 : 533品目

(内)ジェネリック医薬品 : 316品目



私たち薬剤師は、チーム医療の一員として「薬」をとおして治療に関わり、患者様が安心して医療を受けられるよう日々研鑽を続けています。……今回薬局業務の一部を紹介します。



●薬剤師と言えば、やはり「調剤」

薬剤師は、処方せんに基づいて内服薬・外用薬・注射薬の調剤を行っています。

その際、お薬の量・使い方・飲み合わせなどを再確認し、処方内容に問題があれば医師等へ問い合わせ、安心・安全で適切な薬物療法が、提供できるよう努めています。



●「抗がん剤の調製」

外来・入院患者様の抗がん剤による治療が、安全に行われるために、指示事項を確認するとともに、被曝防止対策として、「安全キャビネット」を使用して、全ての抗がん剤の無菌調製を行っています。

また、骨髄移植前に行う前処理療法では、夜間に抗がん剤を投与するため、24時間体制で調製しています。

●病棟薬剤業務

薬剤師の活動する場も、病棟等広範囲にわたるようになり、配薬後における患者様の服薬指導はもとより、配薬前における薬の再確認、持参薬や入院治療において特に注意が必要な薬剤の確認等も行っています。

3階北病棟は、身体合併症を有する精神科疾患等の患者様が入院されていますが、その病棟においても、一般病棟と同様に、看護師と連携して安全確認に努めています。



確認後配薬カセットへ



●チーム医療への参加

薬剤師も各病棟カンファレンスに参加しています。

病棟カンファレンスでは、患者様の治療の状況を医師、看護師、検査技師等多職種と情報を共有して、問題解決に取り組んでいます。

※5階病棟は専任薬剤師を2人配置して、より専門性を高めています。



院長回診へ同行

●薬剤師の糖尿病教室

薬剤師も糖尿病教室のコマを2回担当しています。

教室では糖尿病治療薬はもちろん、合併症に関するお薬、服用の仕方等、受講される患者様が、ご自分の治療に関心を持って頂けるような内容について、一時間ずつお話しています。

また、講義を行う薬剤師も患者様により深く関わられるように、糖尿病療養指導士の資格を取得し、病棟で活動を行っています。



委員会活動紹介 院内レクリエーション委員会

平成25年12月17日、分院2階リハビリセンターにて、入院患者様を対象としたクリスマスコンサートが開かれました。入院生活を少しでも明るくし、季節を感じて頂くなど入院患者様のQOLを高める目的で、今回で11回目となります。今回はボランティアの海老原音楽グループによるクリスマスソングや童謡などの合唱が行われました。リハビリセンターも大きなクリスマスツリーやバルーンサンタなどで飾り付けられ、クリスマスの雰囲気を感じられたかと思います。参加された患者様・ご家族様も歌を聞いたり一緒に歌ったりしながら、それぞれ楽しんでおられました。これからもこのような企画を続けていきたいです。



初めまして、院内レクリエーション委員会・高岡です。
この委員会は、院内のスタッフ間コミュニケーションツールの一環として様々な企画を提案させていただいております。

平成25年9月21日、分院夏祭りを開催いたしました。多忙のなか約80の方が足を運んでくださり、非常に大盛況でした。

このお祭りでは、みんなが楽しめるような余興をはじめ、美人師長さん方が相手をして下さるバー、冷やしきゅうりや焼きそばの販売など様々な試ブースがあり、実際のお祭りの様な感覚を味わえたと思います。

レクリエーション委員会と分院をよくする会で設営したお祭りだったので、委員会同士の協調性の向上へとつながったとも実感しております。

今後、職員増加に伴い、当委員会の活動の幅が拡大していく事が予想されますが、福利厚生に寄与できるよう一層尽力して参ります。



▲全て手作り、まるで職人



▲全員参加のゲームで盛り上がります



▲院長先生も遅れて参入!!



▲姉さん方!! (師長達)



委員会メンバーも楽しんでいます



▲委員会の仕事の合間にちょっと一息…



▲かわいい!! でもみんな男です



▲多くの方々が参加してくださいました

人間ドックでがんの早期発見を!!

日本の死亡原因第1位はがんです。早期に発見すれば治る可能性が高くなります。
がんの早期発見とがんの予防を目指しましょう。

以下のことに当てはまる方はいませんか？

- ストレスが多い。
- 強いお酒をよく飲む。
- たばこを吸っている、または、吸っていたことがある。
- 肉をたくさん食べ、野菜・果物はあまり食べない。
- 身内にがんになった人がいる。
- しばらく健診を受けていない。
- 熱い飲食物が好きだ。
- 最近、やせてきた。

1項目でも該当する方は、年1回は健診を受けて、
将来の自分や、家族のために健康管理をしましょう。

人間ドック専用ご予約
お問い合わせ電話



Tel 099-285-3916

メールアドレス: bunindock@jiaikai.jp

・月～金曜日/10:00～17:00

・土曜日/9:00～12:00

(祝祭日を除く)

表紙の絵について



2010年の秋の日展に入選した日本画『明けゆく』です。

徳之島の荒波と、背景の静かな漁り火を天然岩絵具の群青で描きました。

写真は東京・六本木の国立新美術館に展示された際に撮ったものです。

日本画 150号

制作者 公益財団法人慈愛会 会長 納 光弘

編集後記

リニューアルしてみました。

実は今まで読んでいただいていた方はお気づきと思いますが、今回から『じあいのとびら』を広報委員会のメンバーの交代を機にリニューアルしてみました。

新しい『じあいのとびら』のテーマは
誰もが手軽に楽しみながら読める広報誌を目指して…

そんな感じです。

待ち時間に今村病院分院のことを少しでもわかってもらえるとうれしいです。

手軽に読んで感想を聞かせてください。

それでは新しくなった『じあいのとびら』を今村病院分院共々よろしくお祈いします。

広報委員会 (森田)

診療プログラム

平成26年1月1日現在

	受付時間	月	火	水	木	金	土	日
救急内科	救急は24時間受け付けています。	○	○	○	○	○	○	○
総合内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	○
	(午後) 14時00分～17時10分	○	○	○	○	○	—	○
神経内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。							
脳神経外科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	手術日のため 休診	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。						第2・4週のみ診療	
画像診断科	(午前) 8時30分～11時30分	○	—	○	—	○	—	—
	午前中のみ診療です。							
腎臓内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	(第1・4週)初・再診 (第2・3・5週)腹膜透析	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。							
血液内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。 月～金は初診あり。土は再診のみ。							
消化器内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。							
糖尿病内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。							
麻酔科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	—	—
	午前中のみ診療です。							
循環器内科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	(午後) 14時00分～16時00分	○	—	—	—	—	—	—
リハビリテーション科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	—	—
	(午後) 14時00分～15時30分	—	—	○	—	—	—	—
耳鼻咽喉科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	(午後) 14時00分～17時00分	○	○	○	○	○	—	—
眼科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。	特殊治療・特殊検査	手術日	特殊治療・特殊検査	特殊治療・特殊検査 一般診療(第3のみ)	特殊治療・特殊検査	—	—
泌尿器科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	午前中のみ診療です。			特殊検査 手術日のため休診			完全予約制	
皮膚科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	—	○	—
	午前中のみ診療です。					手術日のため休診	完全予約制	
スポーツ整形外科	(午前) 8時30分～11時30分	○	○	○	○	○	○	—
	(午後) 16時00分～18時00分	○	○	○	—	○	—	—
透析センター	① 8時30分～	○	○	○	○	○	○	—
	② 14時03分～	○	—	○	—	○	—	—
	③ 17時00分～	○	—	○	—	○	—	—
人間ドック	(午前) 8時00分～8時30分	○	○	○	○	○	○	—
	宿泊人間ドック(一泊二日コース)	○	—	○	—	○	—	—
納光弘外来	(午前) 8時30分～11時30分	—	—	—	○	—	—	○
	(午後) 16時00分～17時10分	—	—	—	○	—	—	—

休診日

日曜日、祝祭日
(但し、救急内科は365日診療しています。)

専門外来を受診希望の場合

救急内科を除く専門外来は、予約制となっております。受診を希望の場合は事前にお電話にて予約をおとりください。

【ご予約受付時間】
14:00～17:00
【ご予約電話番号】
099-251-2221 (代表)

駐車場のご案内



交通アクセス

BUS ●鴨池ニュータウン 中央バス停下車、徒歩2分
●県庁前バス停下車、徒歩5分
鹿児島中央駅より約15分、天文館より約15分



公益財団法人
慈愛会

今村病院分院

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町11-23
☎099-251-2221 ☎099-250-6181
ホームページ <http://imamura-bunin.com/>